

### 3. 日ごろの暮らし

**問3** 次の(1)から(12)までの12の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

日ごろの暮らしについての12項目の実感を聞いたところ、肯定的回答の割合は『家族との関係』が84.2%と最も高く、そのうち、「良好である」も44.9%と最も高くなっている。次いで『地域の住みやすさ』が80.0%と高く、『自由な時間』、『健康』、『相談できる友人や知人』も7割以上と高くなっている。

一方、否定的回答の割合は『ご近所付き合いや地域での活動』が38.8%と最も高く、そのうち、「していない」も22.2%と最も高くなっている。次いで『精神的なゆとり』が31.5%と高く、『余暇の充実』、『必要な収入』、『生きがい』も25.0%以上となっている。

※1 問3の選択肢は項目によって異なるため、下記の通り、「ある」、「どちらかといえばある」、「どちらかといえばない」、「ない」を代表的なものとして表記した。

肯定的回答

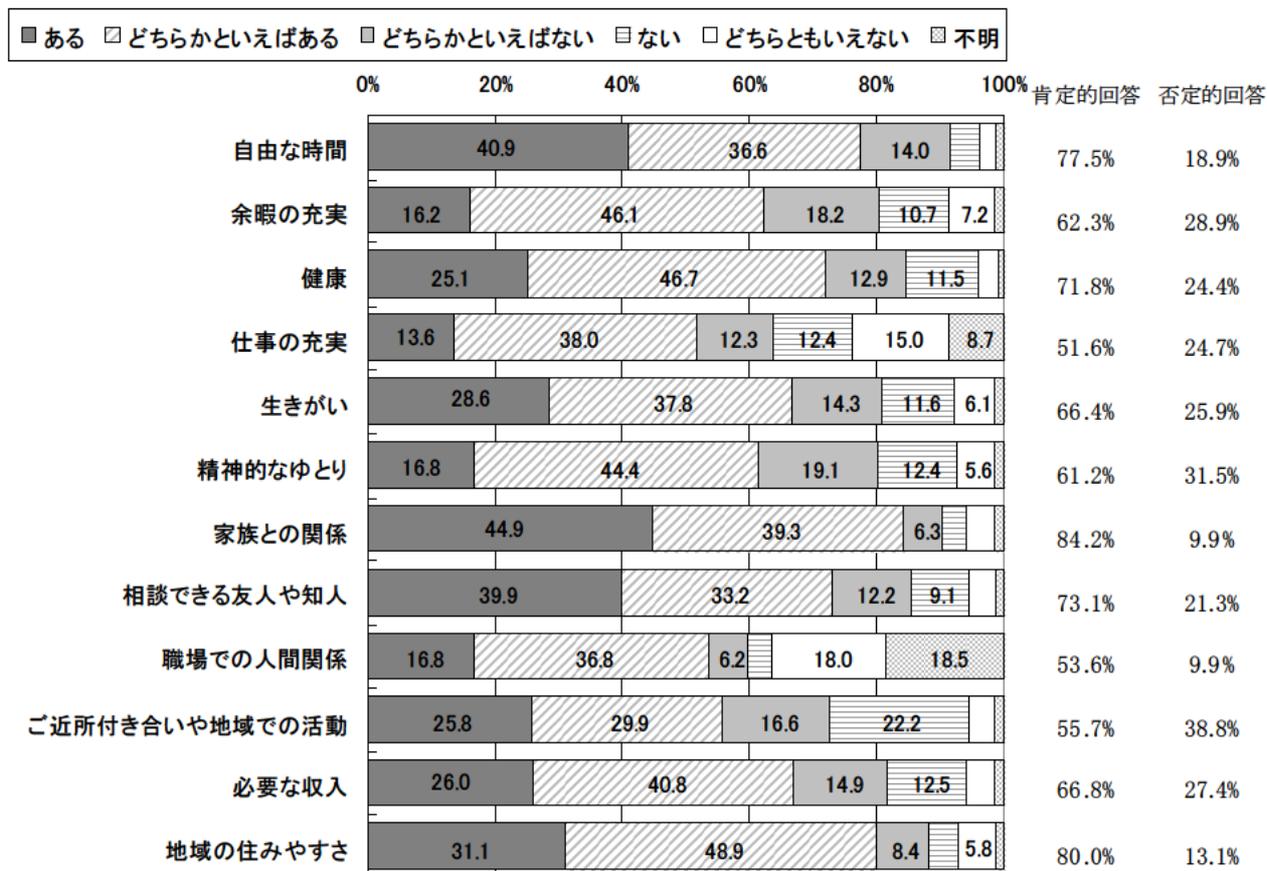
- ・「ある」は、「している」、「良好である」、「思う」、「いる」、「住みやすい」を含む。
- ・「どちらかといえばある」は、「どちらかといえばしている」、「どちらかといえば良好である」、「どちらかといえば思う」、「どちらかといえばいる」、「どちらかといえば住みやすい」を含む。

否定的回答

- ・「ない」は、「していない」、「良好でない」、「思わない」、「いない」、「住みにくい」を含む。
- ・「どちらかといえばない」は、「どちらかといえばしていない」、「どちらかといえば良好でない」、「どちらかといえば思わない」、「どちらかといえばいない」、「どちらかといえば住みにくい」を含む。

※2 下の図表3-3-1に記載の肯定的回答は、「ある」と「どちらかといえばある」の割合を合計したものであり、否定的回答は、「ない」と「どちらかといえばない」の割合を合計したものである。

図表 3-3-1 日ごろの暮らしについて(項目別)



### 【地域別】

肯定的回答の割合をみると、すべての地域で「家族との関係」が最も高く、上位5項目は、順位に違いはあるものの、同じ項目となっている。

一方、否定的回答の割合は伊賀地域を除く地域で「ご近所付き合いや地域での活動」が最も高くなっている。伊賀地域は「余暇の充実」(32.9%)が最も高くなっているが、「ご近所付き合いや地域での活動」(32.7%)もほぼ同率となっている。

図表3-3-2 日ごろの暮らしについての肯定的回答(地域別上位5項目) (%)

地域	1位	2位	3位	4位	5位
北勢地域	家族との関係 84.3	地域の住みやすさ 81.2	自由な時間 77.3	健康 72.8	相談できる友人や知人 72.7
伊賀地域	家族との関係 84.1	自由な時間 76.8	相談できる友人や知人 73.5	地域の住みやすさ 72.7	健康 70.1
中南勢地域	家族との関係 84.7	地域の住みやすさ 81.7	自由な時間 76.8	健康 72.1	相談できる友人や知人 72.0
伊勢志摩地域	家族との関係 83.0	自由な時間 79.3	地域の住みやすさ 78.6	相談できる友人や知人 74.7	健康 68.9
東紀州地域	家族との関係 83.9	自由な時間 78.6	相談できる友人や知人 76.4	地域の住みやすさ 74.6	健康 70.6

図表3-3-3 日ごろの暮らしについての否定的回答(地域別上位5項目) (%)

地域	1位	2位	3位	4位	5位
北勢地域	ご近所付き合いや地域での活動 39.7	精神的なゆとり 31.3	余暇の充実 28.9	生きがい 26.4	必要な収入 25.7
伊賀地域	余暇の充実 32.9	ご近所付き合いや地域での活動 32.7	精神的なゆとり 32.5	必要な収入 30.5	生きがい 29.9
中南勢地域	ご近所付き合いや地域での活動 39.6	精神的なゆとり 31.2	余暇の充実 27.8	必要な収入 26.4	生きがい 24.2
伊勢志摩地域	ご近所付き合いや地域での活動 40.2	精神的なゆとり 33.6	必要な収入 31.4	余暇の充実 28.3	健康 27.8
東紀州地域	ご近所付き合いや地域での活動 34.4	必要な収入 32.6	精神的なゆとり 28.2	余暇の充実 27.7	生きがい 26.7

### 問3 - (1) 自由な時間はありますか。

自由な時間については、「ある」と「どちらかといえばある」を合計した肯定的回答の割合が77.5%で、「ない」と「どちらかといえはない」を合計した否定的回答の割合(18.9%)より高くなっている。

#### 【地域別】

すべての地域で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、76.0%以上となっている。

#### 【性別】

男女とも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。

#### 【年代別】

すべての年代で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。特に、60歳代以上は肯定的回答の割合が8割以上と高く、70歳以上は「ある」が60.9%となっている。30歳代、40歳代は肯定的回答の割合がそれぞれ62.8%、66.6%、「ある」もそれぞれ24.1%、26.4%で他の年代と比べ低く、また否定的回答の割合はそれぞれ33.6%、30.0%で他の年代と比べ高くなっている。

#### 【主な職業別】

すべての職業で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、無職は91.1%と最も高く、専業主婦・主夫も82.1%と高くなっている。正規職員、自営業・自由業は肯定的回答の割合がそれぞれ67.9%、68.6%とやや低くなっている。

#### 【結婚別】

結婚経験にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、離婚・死別は「ある」が53.9%と高くなっている。

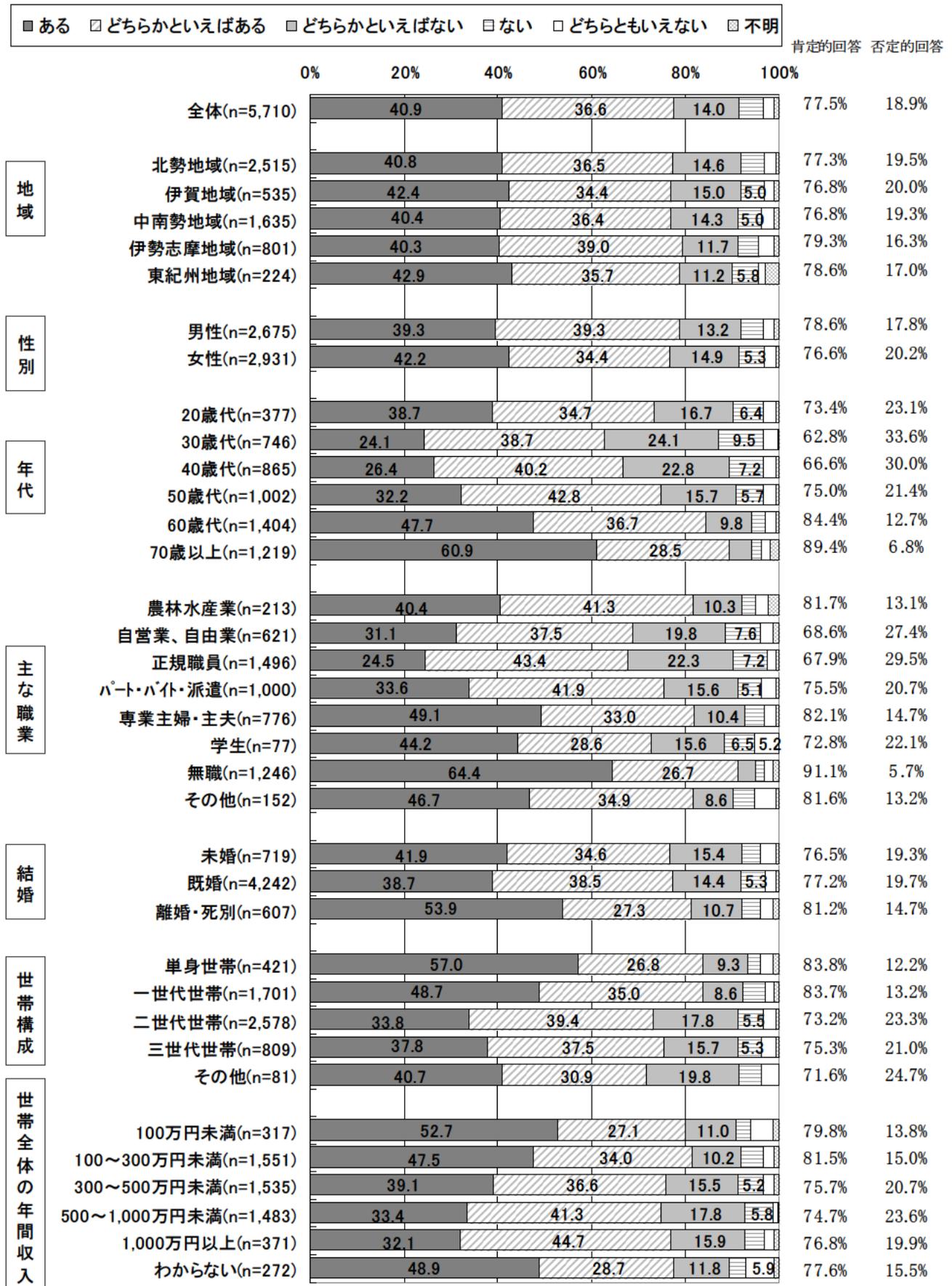
#### 【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。特に、単身世帯、一世代世帯は肯定的回答の割合が8割以上と高く、そのうち、単身世帯は「ある」も57.0%となっている。

#### 【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。年間収入額が少なくなるほど「ある」が高く、1,000万円以上の32.1%に対し、100万円未満は52.7%となっている。

図表 3-3-4 自由な時間



### 問3 - (2) 余暇は充実していますか。

余暇については、「充実している」と「どちらかといえば充実している」を合計した肯定的回答の割合が62.3%で、「充実していない」と「どちらかといえば充実していない」を合計した否定的回答の割合(28.9%)より高くなっている。

#### 【地域別】

すべての地域で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。

#### 【性別】

男女とも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、男性が60.4%、女性が64.3%となっている。

#### 【年代別】

すべての年代で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、20歳代は71.4%で、そのうち、「充実している」も25.5%と最も高くなっている。一方、40歳代、50歳代は肯定的回答の割合がそれぞれ54.5%、56.7%とやや低く、否定的回答の割合がそれぞれ38.0%、35.2%とやや高くなっている。

#### 【主な職業別】

すべての職業で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっているが、自営業・自由業は56.1%でやや低くなっている。

#### 【結婚別】

結婚経験にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。

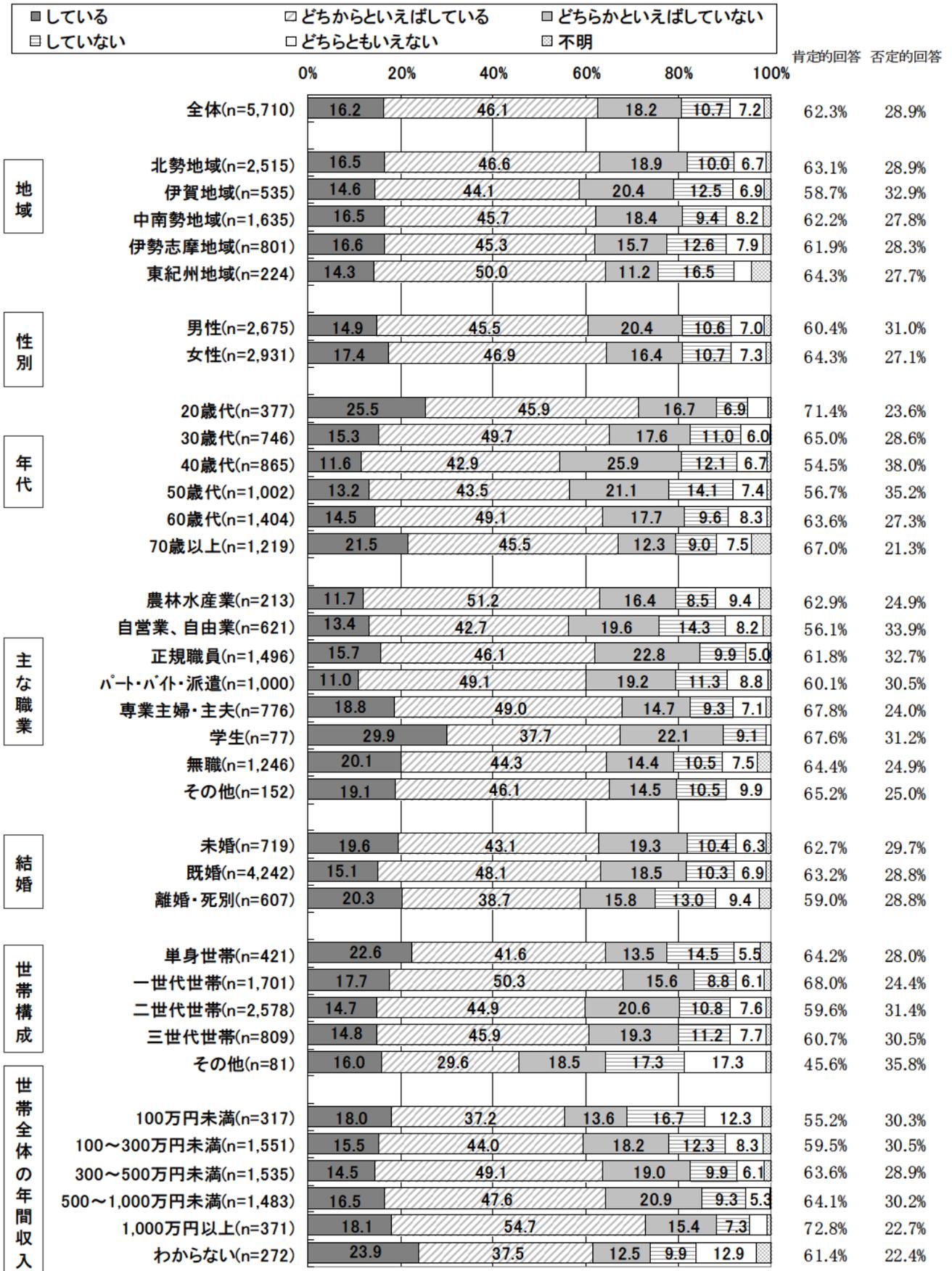
#### 【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、一世代世帯が68.0%と最も高くなっている。また、単身世帯は「充実している」が22.6%と最も高くなっている。

#### 【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど肯定的回答の割合が高く、100万円未満の55.2%に対し、1,000万円以上は72.8%となっている。また、年間収入が少なくなるほど「充実していない」が高く、1,000万円以上の7.3%に対し、100万円未満は16.7%となっている。

図表 3-3-5 余暇の充実



### 問3 - (3) 健康だと思いますか。

健康については、「健康だと思う」と「どちらかといえば健康だと思う」を合計した肯定的回答の割合が71.8%で、「健康だと思わない」と「どちらかといえば健康だと思わない」を合計した否定的回答の割合(24.4%)より高くなっている。

#### 【地域別】

すべての地域で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。

#### 【性別】

男女とも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、女性が75.1%と男性(69.0%)より6.1ポイント高くなっている。

#### 【年代別】

すべての年代で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。若い世代ほど肯定的回答の割合が高く、20歳代、30歳代はそれぞれ83.8%、81.1%であるのに対し、70歳以上では60.1%となっている。

#### 【主な職業別】

すべての職業で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。無職は否定的回答の割合が36.9%、そのうち「健康だと思わない」が21.2%と最も高くなっている。

#### 【結婚別】

結婚経験にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。離婚・死別は否定的回答の割合が30.3%で、そのうち「健康だと思わない」が16.8%と最も高くなっている。

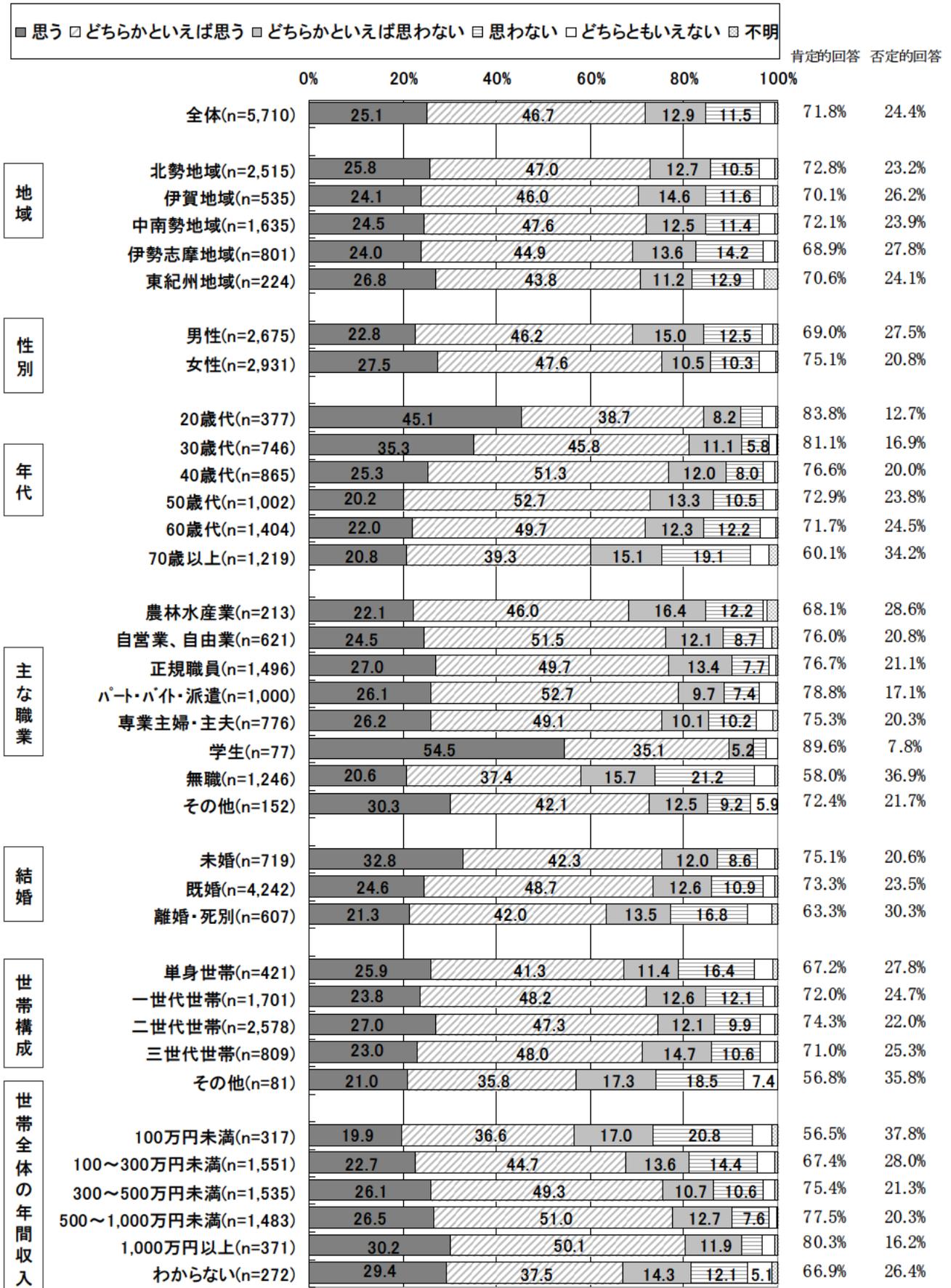
#### 【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。単身世帯は否定的回答の割合が27.8%で、そのうち「健康だと思わない」が16.4%と最も高くなっている。

#### 【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど肯定的回答の割合が高く、100万円未満の56.5%に対し、1,000万円以上は80.3%となっている。

図表 3-3-6 健康



### 問3 - (4) 仕事は充実していますか。

仕事については、「充実している」と「どちらかといえば充実している」を合計した肯定的回答の割合が 51.6%で、「充実していない」と「どちらかといえば充実していない」を合計した否定的回答の割合(24.7%)より高くなっている。なお、「どちらともいえない」(15.0%)、「不明」(8.7%)が他の質問に比べやや高くなっている。

#### 【地域別】

すべての地域で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。肯定的回答の割合は中南勢地域が 53.3%と最も高く、東紀州地域が 45.5%と最も低くなっている。

#### 【性別】

男女とも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。男性は、否定的回答の割合が 29.3%で、女性(20.7%)より 8.6 ポイント高くなっている。

#### 【年代別】

すべての年代で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、30 歳代から 50 歳代は肯定的回答の割合が 6 割以上となっている。60 歳代以上は「どちらともいえない」、「不明」が高く、これらを合わせると、60 歳代は 29.1%、70 歳以上は 43.2%となっている。

#### 【主な職業別】

無職を除くすべての職業で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、正規職員は肯定的回答の割合が 70.9%と最も高くなっている。自由業・自営業は否定的回答の割合が 30.0%と最も高くなっている。

#### 【結婚別】

結婚経験にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。未婚は、否定的回答の割合が 34.0%、「充実していない」も 18.4%とやや高くなっている。なお、離婚・死別は「どちらともいえない」、「不明」を合わせると 32.3%となっている。

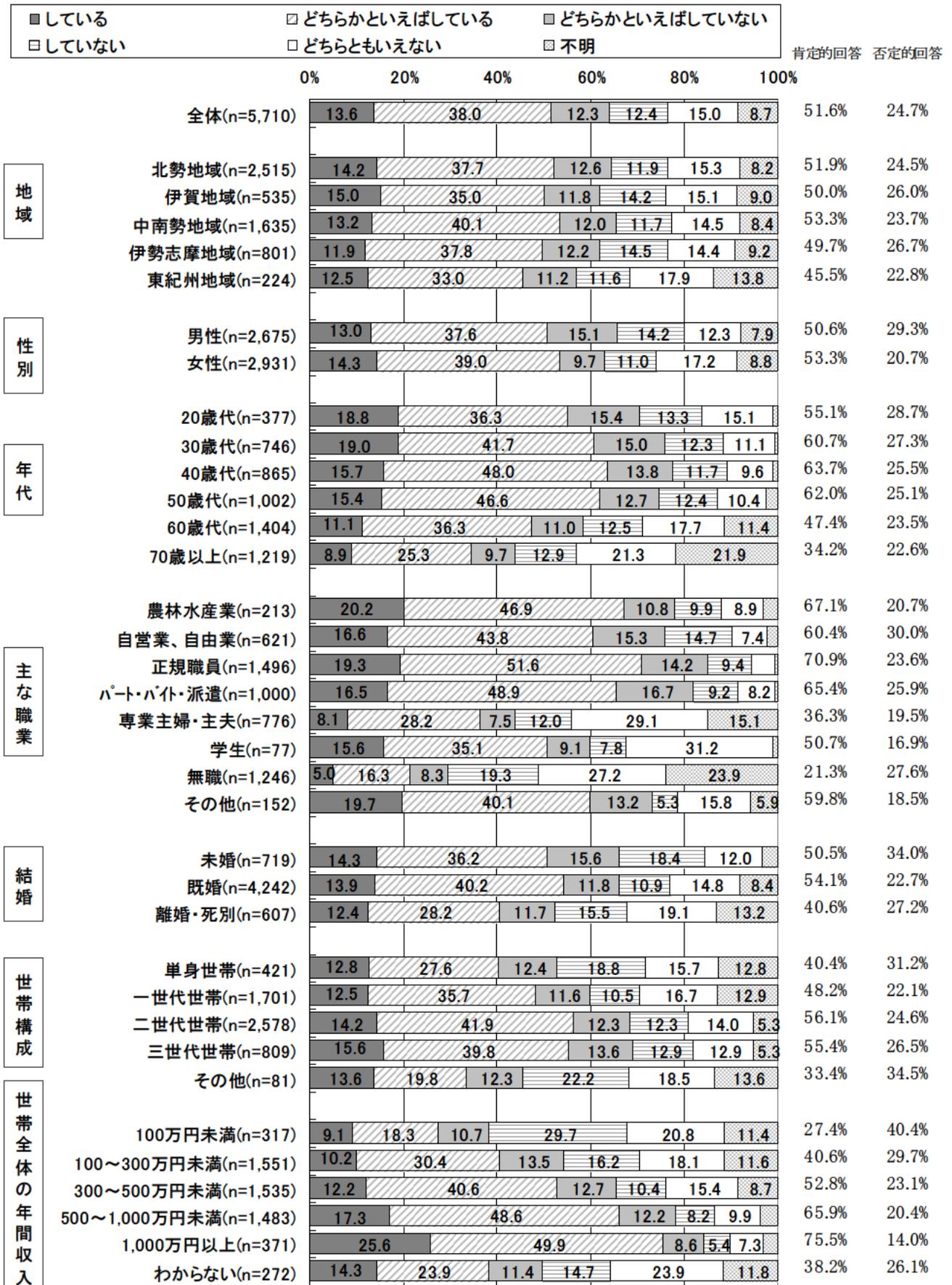
#### 【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。単身世帯は否定的回答の割合が 31.2%、そのうち、「充実していない」も 18.8%と最も高くなっている。

#### 【世帯全体の年間収入別】

100 万円未満は否定的回答の割合が肯定的回答の割合より高く、100 万円以上の層は肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど肯定的回答の割合が高く、100 万円未満の 27.4%に対し、1,000 万円以上は 75.5%となっている。一方、年間収入額が少なくなるほど否定的回答の割合が高く、1,000 万円以上の 14.0%に対し、100 万円未満は 40.4%となっており、「充実していない」も 29.7%となっている。

図表 3-3-7 仕事の充実



### 問3 - (5) 生きがいにしているものはありますか。

生きがいについては、「ある」と「どちらかといえばある」を合計した肯定的回答の割合が66.4%で、「ない」と「どちらかといえはない」を合計した否定的回答の割合(25.9%)より高くなっている。

#### 【地域別】

すべての地域で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっており、特に中南勢地域が68.5%と最も高くなっている。

#### 【性別】

男女とも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、男性は65.0%、女性は68.2%となっている。

#### 【年代別】

すべての年代で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、30歳代は76.5%と最も高くなっている。また、20歳代は「ある」が42.7%と最も高くなっている。

#### 【主な職業別】

すべての職業で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。無職は肯定的回答の割合が58.4%と最も低く、否定的回答の割合が31.7%となっており、そのうち「ない」も17.3%となっている。

#### 【結婚別】

結婚経験にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、既婚は69.1%で未婚(57.8%)より11.3ポイント高くなっている。未婚は否定的回答の割合が35.7%で、そのうち「ない」が18.2%と最も高くなっている。

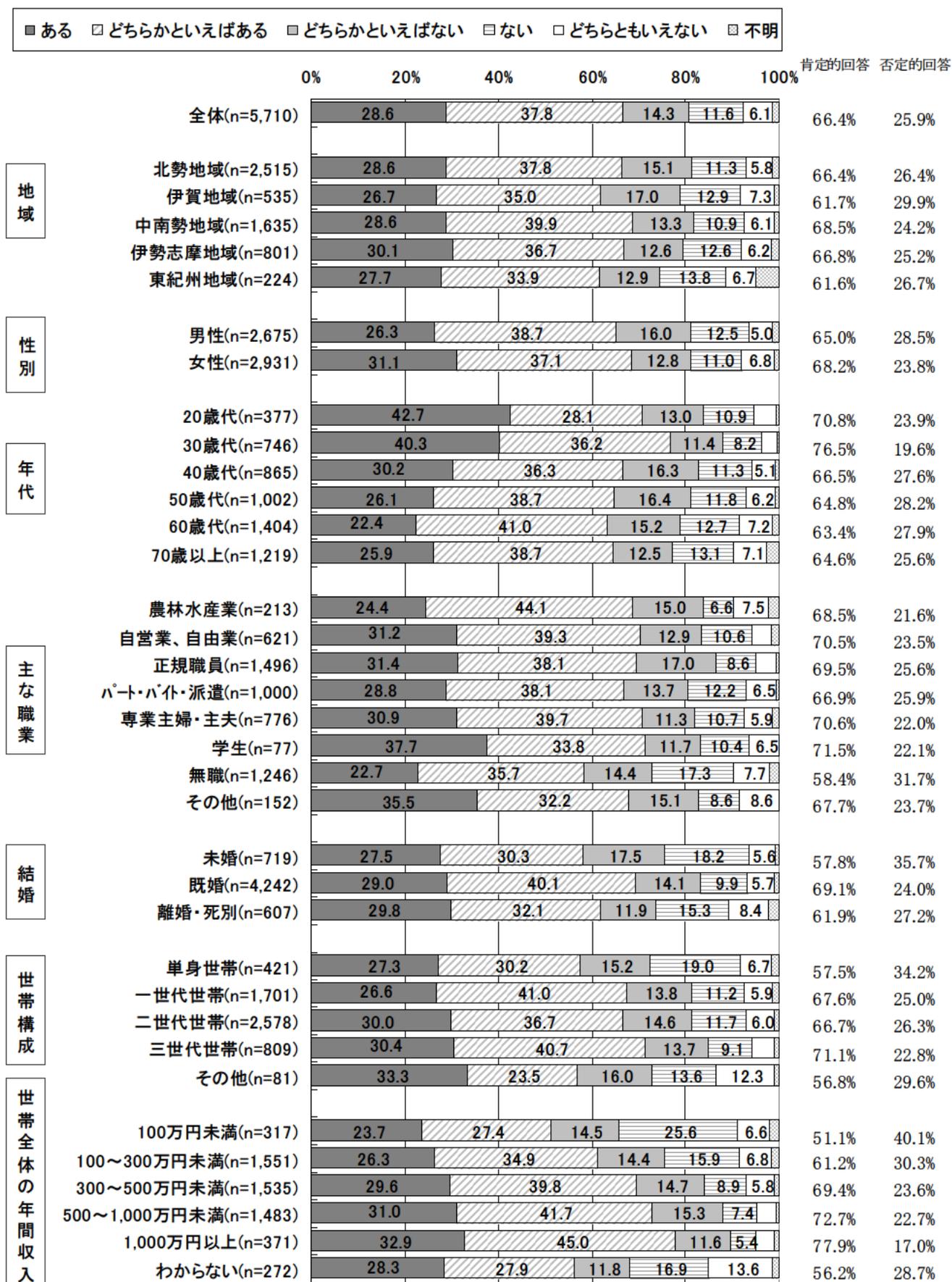
#### 【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。世帯を構成する世代数が多いほど肯定的回答の割合が高く、単身世帯の57.5%に対し、三世帯世帯は71.1%となっている。単身世帯は否定的回答の割合が34.2%で、そのうち「ない」が19.0%と最も高くなっている。

#### 【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど肯定的回答の割合が高く、100万円未満の51.1%に対し、1,000万円以上は77.9%となっている。100万円未満は否定的回答の割合が40.1%で、そのうち「ない」が25.6%と最も高くなっている。

図表 3-3-8 生きがい



### 問3 - (6) 精神的なゆとりはありますか。

精神的なゆとりについては、「ある」と「どちらかといえばある」を合計した肯定的回答の割合が61.2%で、「ない」と「どちらかといえはない」を合計した否定的回答の割合(31.5%)より高くなっているが、問3の12項目の中では『ご近所付き合いや地域での活動』に次いで否定的回答の割合が高くなっている。

#### 【地域別】

すべての地域で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。

#### 【性別】

男女とも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、男性が60.0%、女性が62.7%となっている。

#### 【年代別】

すべての年代で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。40歳代は肯定的回答の割合が52.5%と他の年代に比べ低く、否定的回答の割合が41.6%と高くなっている。

#### 【主な職業別】

すべての職業で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、農林水産業、専業主婦・主夫はそれぞれ66.7%、68.0%と高くなっている。一方、自営業・自由業、正規職員、パート・アルバイト・派遣社員は否定的回答の割合がやや高くなっている。

#### 【結婚別】

結婚経験にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、既婚は肯定的回答の割合が63.7%と最も高くなっている。否定的回答の割合は未婚が40.3%、離婚・死別が33.1%で、既婚より高くなっている。

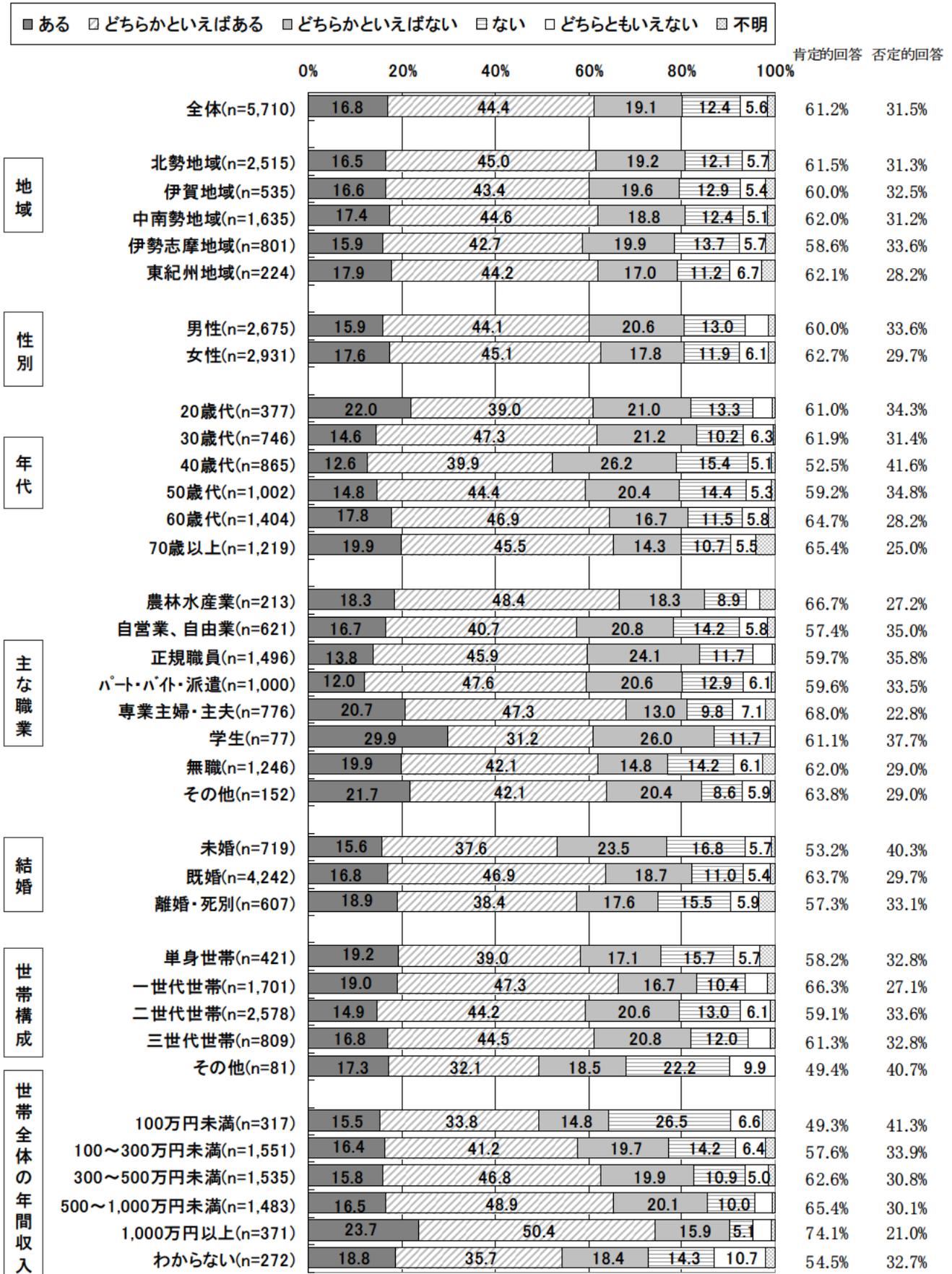
#### 【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。

#### 【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど肯定的回答の割合が高く、100万円未満の49.3%に対し、1,000万円以上は74.1%となっている。100万円未満は「ない」が26.5%と最も高くなっている。

図表 3-3-9 精神的なゆとり



### 問3 - (7) ご家族との関係は良好ですか。

家族との関係については、「良好である」と「どちらかといえば良好である」を合計した肯定的回答の割合が 84.2%で、「良好でない」と「どちらかといえば良好でない」を合計した否定的回答の割合(9.9%)より高くなっている。問3の12項目の中で肯定的回答の割合が最も高く、そのうち「良好である」も 44.9%と最も高くなっている。

#### 【地域別】

すべての地域で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。伊賀地域は「良好である」が 40.2%とやや低くなっている。

#### 【性別】

男女とも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。

#### 【年代別】

すべての年代で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、30歳代は 90.8%と最も高くなっている。「良好である」は 20歳代、30歳代がそれぞれ 58.9%、55.9%と高く、60歳代が 38.7%と最も低くなっている。

#### 【主な職業別】

すべての職業で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。「良好である」は正規職員が 50.6%で最も高く、無職が 40.4%で最も低くなっている。

#### 【結婚別】

結婚経験にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、既婚が 87.4%と最も高くなっている。離婚・死別は肯定的回答の割合が 74.3%で、そのうち、「良好である」が 36.6%と最も低くなっている。

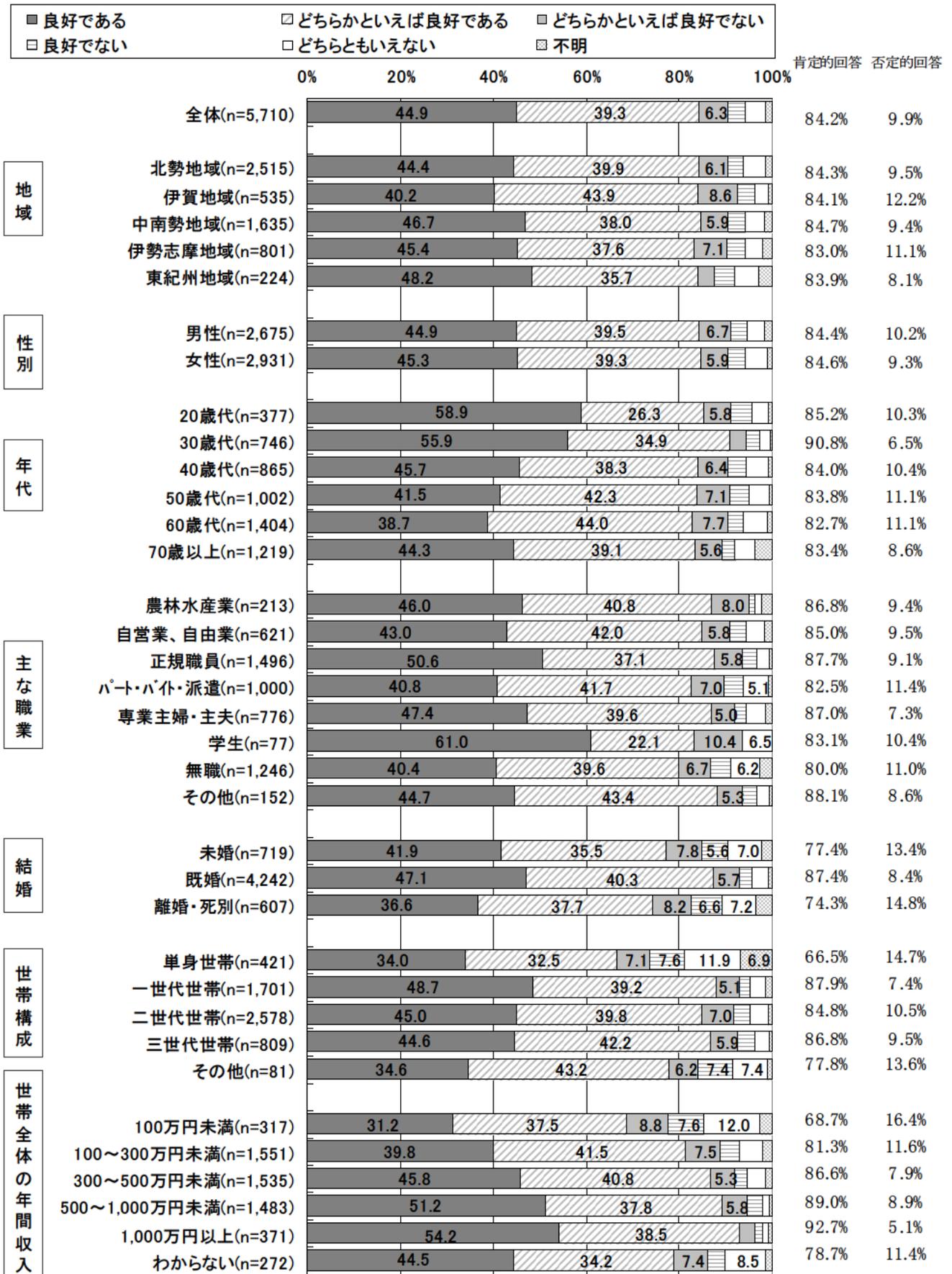
#### 【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。単身世帯は肯定的回答の割合が 66.5%、「良好である」も 34.0%と最も低くなっている。

#### 【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど肯定的回答の割合が高く、100万円未満の 68.7%に対し、1,000万円以上は 92.7%となっている。

図表 3-3-10 家族との関係



### 問3 - (8) いざという時に相談できる友人や知人はいますか。

相談できる友人や知人については、「いる」と「どちらかといえばいる」を合計した肯定的回答の割合が73.1%で、「いない」と「どちらかといえばいない」を合計した否定的回答の割合(21.3%)より高くなっている。

#### 【地域別】

すべての地域で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。

#### 【性別】

男女とも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、女性は肯定的回答の割合が80.0%と男性(65.7%)より14.3ポイント高く、そのうち「いる」も49.5%と男性(29.7%)より19.8ポイント高くなっている。

#### 【年代別】

すべての年代で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。特に、20歳代、30歳代は肯定的回答の割合が8割以上と高く、そのうち「いる」もそれぞれ63.1%、53.1%と高くなっている。

#### 【主な職業別】

すべての職業で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、専業主婦・主夫は80.2%と高くなっている。無職は肯定的回答の割合が67.1%と最も低くなっている。

#### 【結婚別】

結婚経験にかかわらず肯定的回答の割合は否定的回答より高くなっている。

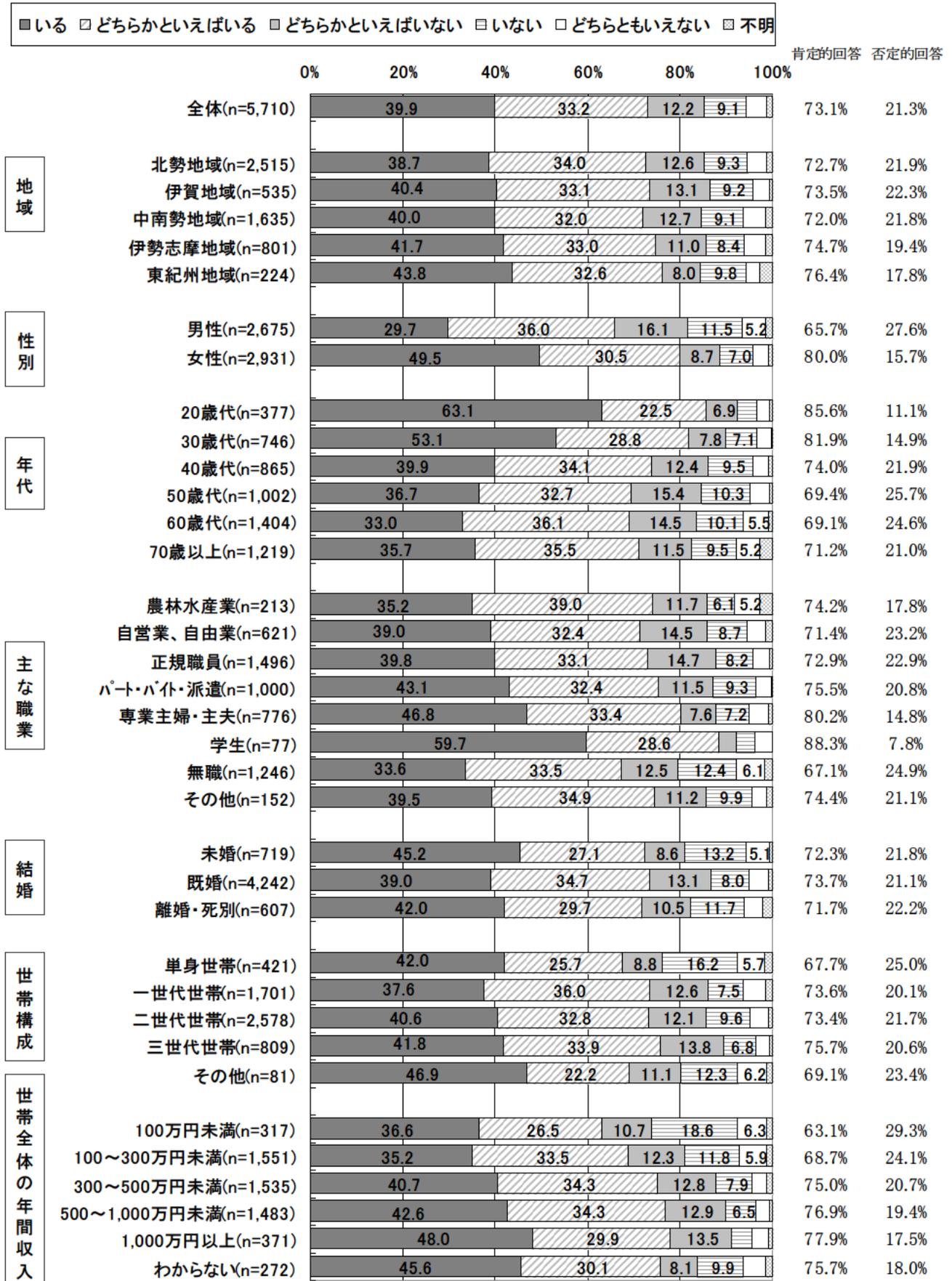
#### 【世帯構成別】

世帯構成に関わらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。単身世帯は否定的回答の割合が25.0%で、そのうち「いない」も16.2%と最も高くなっている。

#### 【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど肯定的回答の割合が高く、100万円未満の63.1%に対し、1,000万円以上は77.9%となっている。否定的回答の割合は100万円未満が29.3%で最も高く、そのうち「いない」が18.6%となっている。

図表 3-3-11 相談できる友人や知人



### 問3 - (9) 職場での人間関係は良好ですか。

職場での人間関係については、「良好である」と「どちらかといえば良好である」を合計した肯定的回答の割合が53.6%で、「良好でない」と「どちらかといえば良好でない」を合計した否定的回答の割合(9.9%)より高くなっている。なお、「どちらともいえない」(18.0%)、「不明」(18.5%)が他の質問に比べやや高くなっている。

#### 【地域別】

すべての地域で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。

#### 【性別】

男女とも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、男性は57.2%、女性は51.3%となっている。女性は「どちらともいえない」が19.7%、「不明」が21.1%と高くなっている。

#### 【年代別】

すべての年代で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。若い年代ほど「良好である」が高く、60歳代の11.5%、50歳代の19.0%に対し、20歳代は32.6%となっている。

#### 【主な職業別】

すべての職業で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、自営業・自由業、正規職員、パート・アルバイト・派遣社員は肯定的回答の割合が7割以上となっている。

#### 【結婚別】

結婚経験にかかわらずいずれも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、未婚は62.7%と最も高くなっている。離婚・死別は「不明」が28.7%となっている。

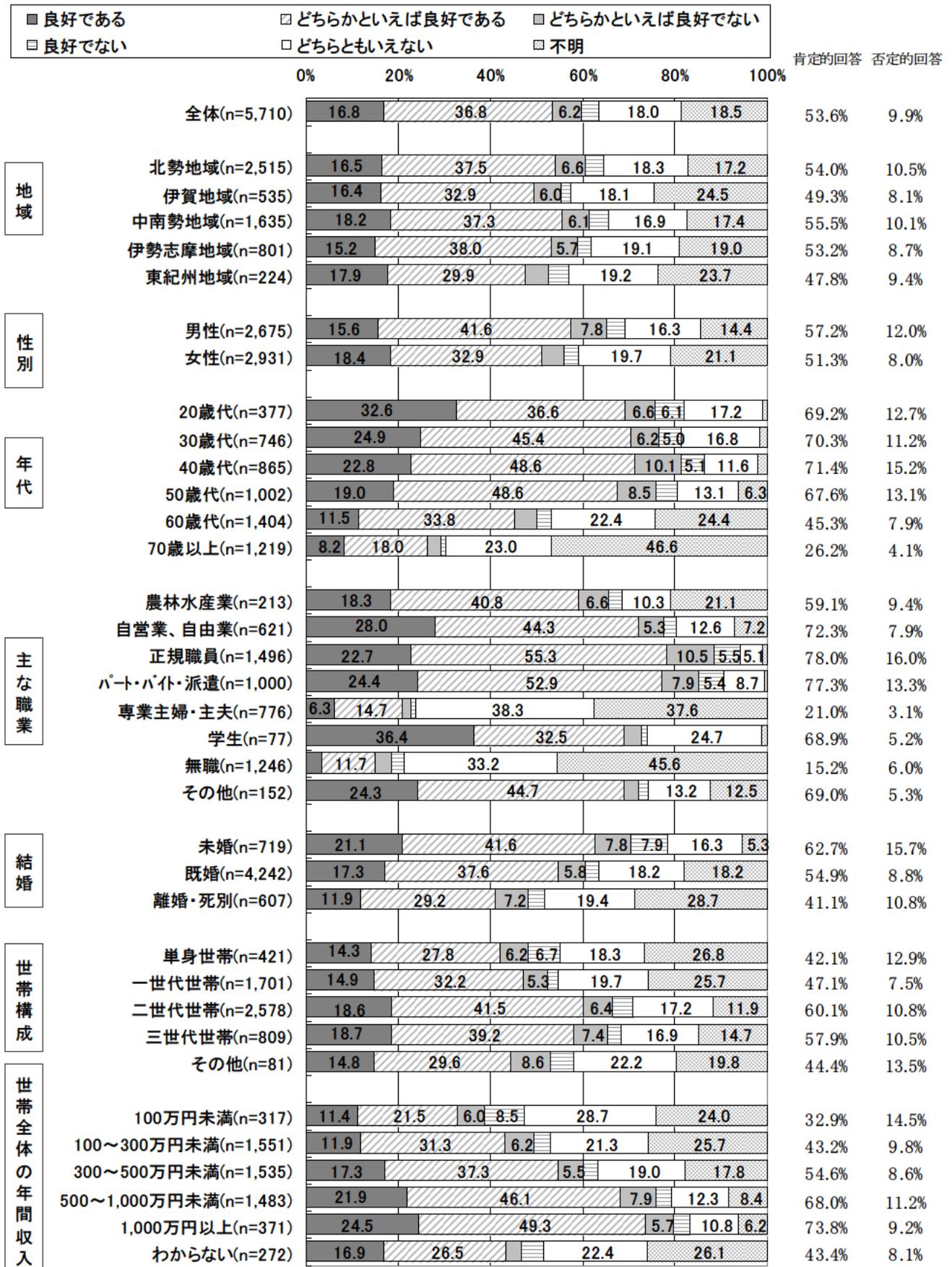
#### 【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、二世帯世帯、三世帯世帯はそれぞれ60.1%、57.9%と高くなっている。単身世帯は肯定的回答の割合が42.1%と最も低くなっている。

#### 【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど肯定的回答の割合が高く、100万円未満の32.9%に対し、1,000万円以上は73.8%となっている。

図表 3-3-12 職場での人間関係



### 問3 - (10) ご近所付き合いや、地域での活動(自治会、青年団、子供会など)はされていますか。

ご近所付き合いや、地域での活動については、「している」と「どちらかといえばしている」を合計した肯定的回答の割合が55.7%で、「していない」と「どちらかといえばしていない」を合計した否定的回答の割合(38.8%)より高くなっている。問3の12項目の中で、否定的回答の割合が最も高く、そのうち「していない」も22.2%と最も高くなっている。

#### 【地域別】

すべての地域で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、伊賀地域、東紀州地域はいずれも60.7%で最も高くなっている。

#### 【性別】

男女とも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、男性は55.3%、女性は56.2%でほぼ同率となっている。

#### 【年代別】

20歳代と30歳代は否定的回答の割合が肯定的回答の割合より高く、40歳代以上は肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。20歳代は否定的回答の割合が67.9%で、そのうち「していない」が49.3%と高くなっている。

#### 【主な職業別】

すべての職業で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、農林水産業は80.3%で、そのうち「している」も42.7%と最も高くなっている。正規職員は肯定的回答の割合が49.8%とやや低く、否定的回答の割合(47.5%)とほぼ同率となっている。

#### 【結婚別】

既婚、離婚・死別は肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、未婚は否定的回答の割合が肯定的回答の割合より高くなっている。未婚は否定的回答の割合が70.1%で、そのうち「していない」が48.5%と最も高くなっている。

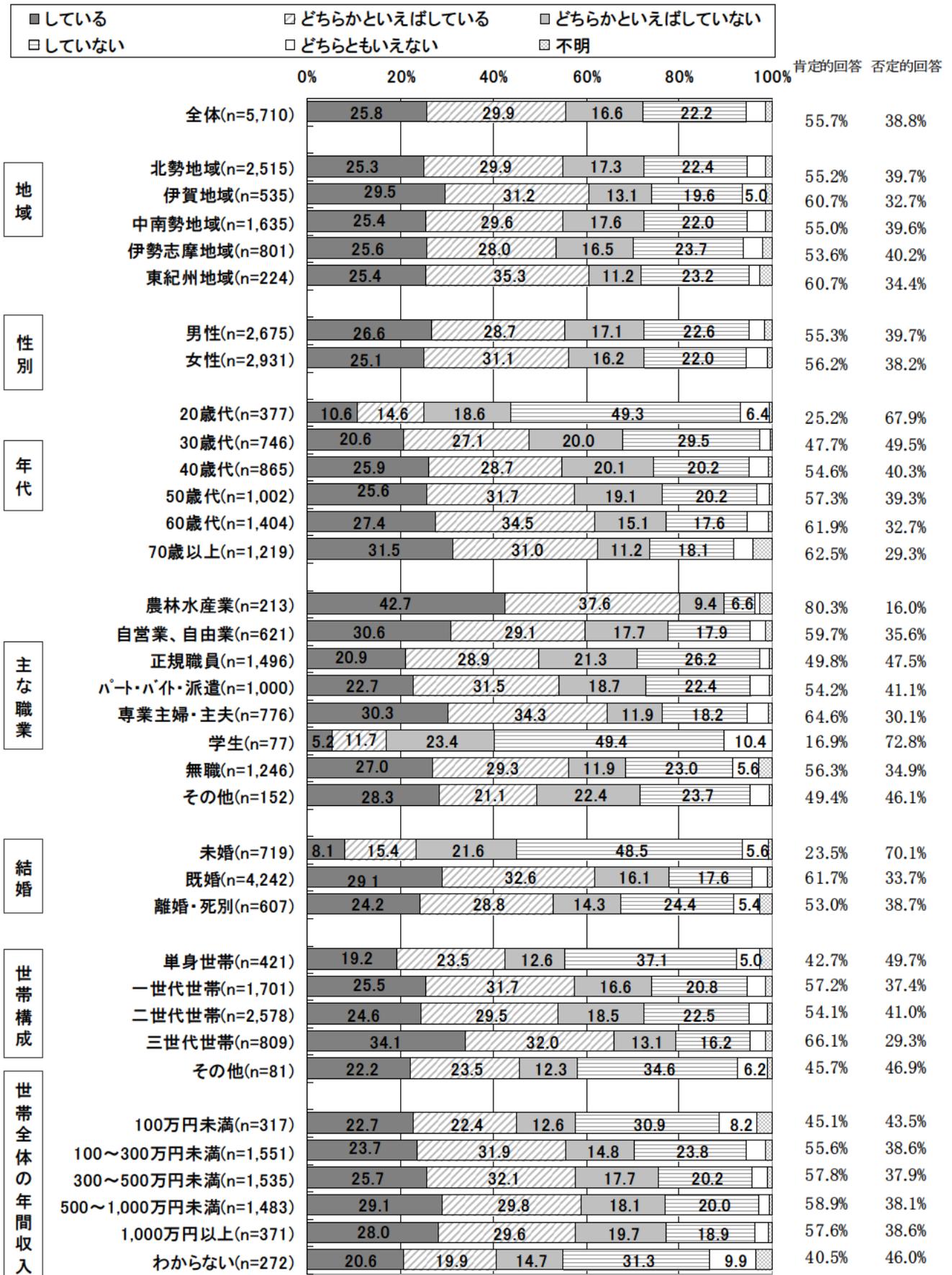
#### 【世帯構成別】

単身世帯を除くすべての世帯で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に三世代世帯が66.1%と最も高くなっている。単身世帯は否定的回答の割合が49.7%で、そのうち「していない」が37.1%と最も高くなっている。

#### 【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。100万円未満は否定的回答の割合が43.5%で、そのうち「していない」が30.9%と最も高くなっている。

図表 3-3-13 ご近所付き合いや地域での活動



### 問3 - (11) 日常生活を営むうえで必要な収入はありますか。

必要な収入については、「ある」と「どちらかといえばある」を合計した肯定的回答の割合が66.8%で、「ない」と「どちらかといえはない」を合計した否定的回答の割合(27.4%)より高くなっている。

#### 【地域別】

すべての地域で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、北勢地域が68.8%と最も高く、東紀州地域が60.3%と最も低くなっている。

#### 【性別】

男女とも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、男性は65.3%、女性は69.1%となっている。

#### 【年代別】

すべての年代で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。20歳代は肯定的回答の割合が59.6%とやや低く、否定的回答の割合が34.2%とやや高くなっている。また、70歳以上は「ある」が22.0%と最も低くなっている。

#### 【主な職業別】

すべての職業で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、正規職員は79.0%と最も高くなっている。無職は肯定的回答の割合が56.3%と低く、否定的回答の割合が35.4%と高くなっている。

#### 【結婚別】

結婚経験にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、既婚は肯定的回答の割合が70.9%と高くなっている。

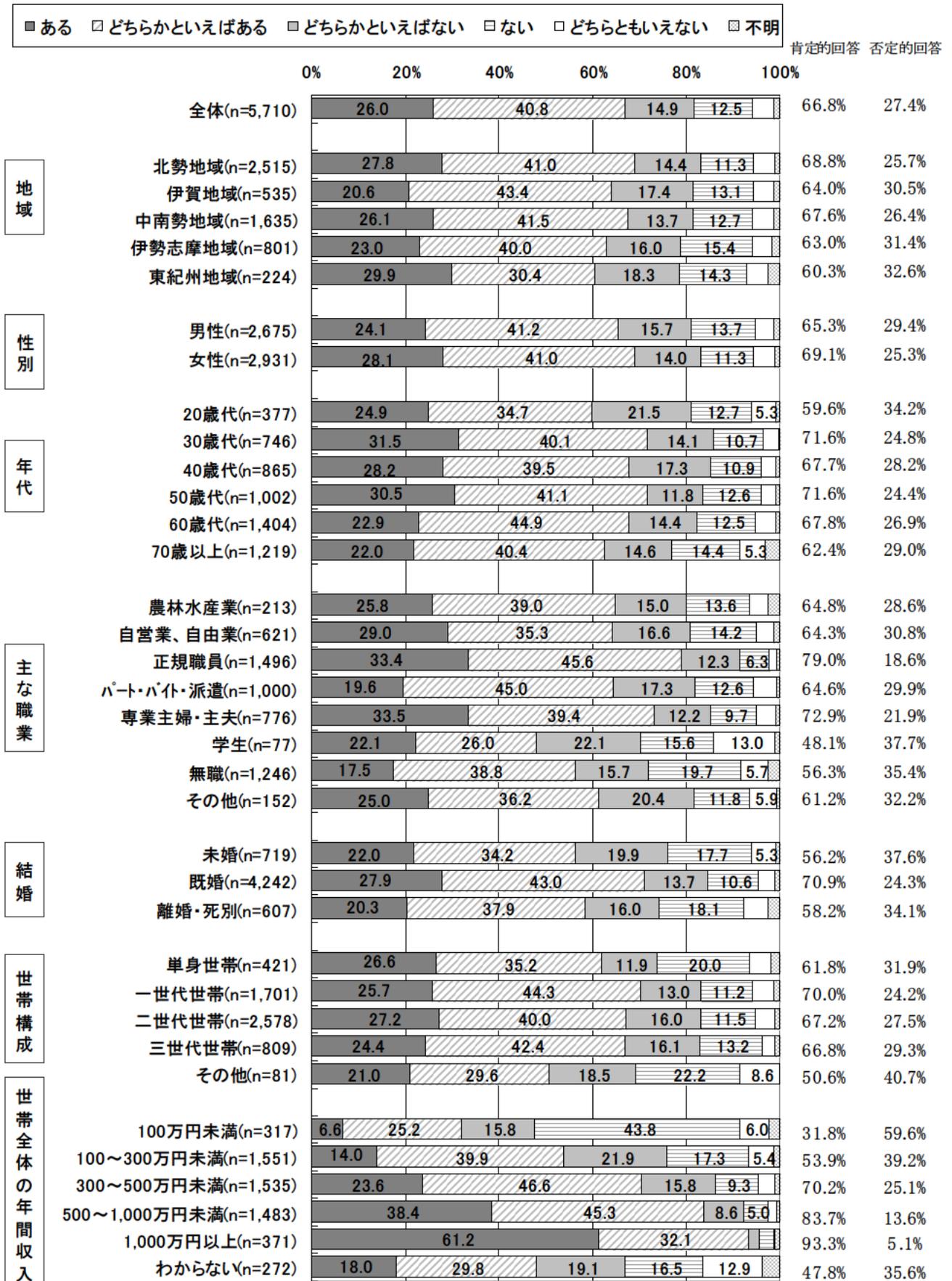
#### 【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。単身世帯は肯定的回答の割合が61.8%と最も低く、否定的回答の割合は31.9%で、特に「ない」が20.0%と最も高くなっている。

#### 【世帯全体の年間収入別】

100万円未満は否定的回答の割合が肯定的回答の割合より高く、100万円以上の層は肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど肯定的回答の割合が高く、100万円未満の31.8%に対し、1,000万円以上は93.3%となっており、そのうち「ある」が61.2%となっている。

図表 3-3-14 必要な収入



### 問3 - (12) あなたにとって、現在お住まいの地域は住みやすいですか。

現在お住まいの地域の住みやすさについては、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合計した肯定的回答の割合が 80.0%で、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」を合計した否定的回答の割合は 13.1%となっている。また、問3の12項目の中で、『家族との関係』に次いで肯定的回答の割合が高くなっている。

#### 【地域別】

すべての地域で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。伊賀地域は肯定的回答の割合が 72.7%で最も低く、中南勢地域(81.7%)、北勢地域(81.2%)より8ポイント以上低くなっている。

#### 【性別】

男女とも肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。

#### 【年代別】

すべての年代で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。「住みやすい」は20歳代が 39.8%と最も高くなっている。

#### 【主な職業別】

すべての職業で肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高く、特に、農林水産業は 87.3%で、そのうち「住みやすい」も 43.2%と最も高くなっている。一方、パート・アルバイト・派遣社員は「住みやすい」が 26.0%と最も低くなっている。

#### 【結婚別】

結婚経験にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。

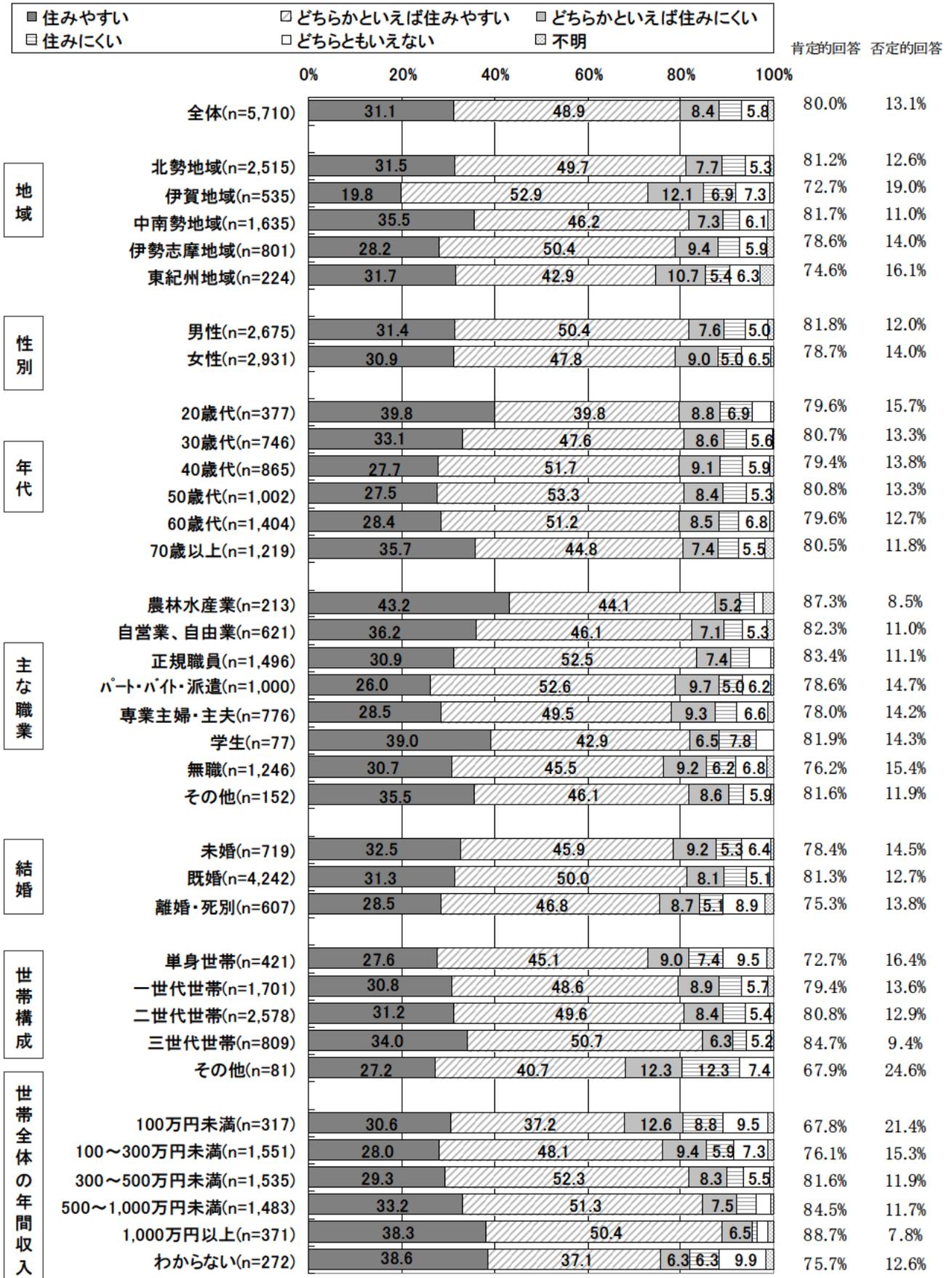
#### 【世帯構成別】

世帯構成にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。世帯を構成する世代数が多いほど肯定的回答の割合が高く、単身世帯の 72.7%に対し、三世帯世帯が 84.7%となっている。

#### 【世帯全体の年間収入別】

世帯全体の年間収入額にかかわらず肯定的回答の割合が否定的回答の割合より高くなっている。年間収入額が多くなるほど肯定的回答の割合が高く、100万円未満の 67.8%に対し、1,000万円以上は 88.7%となっている。

図表 3-3-15 地域の住みやすさ



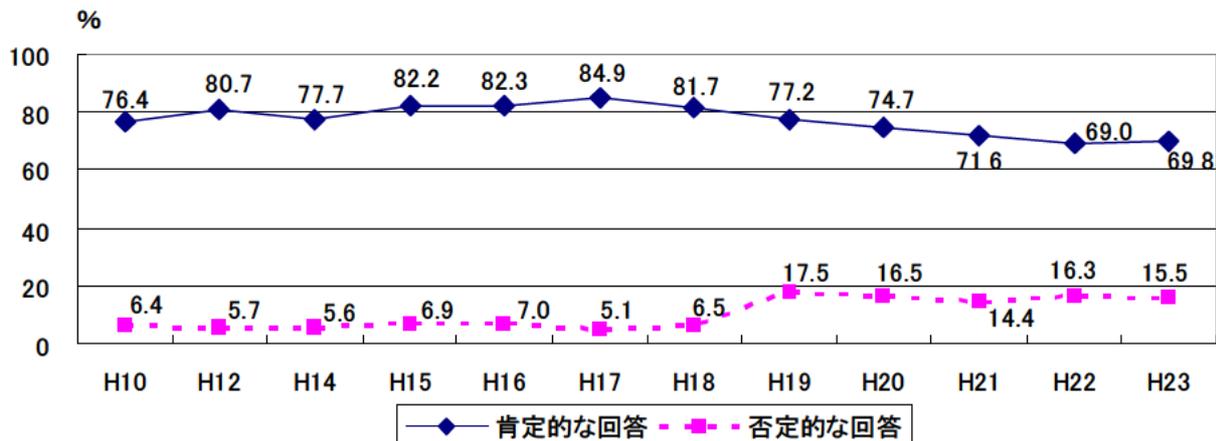
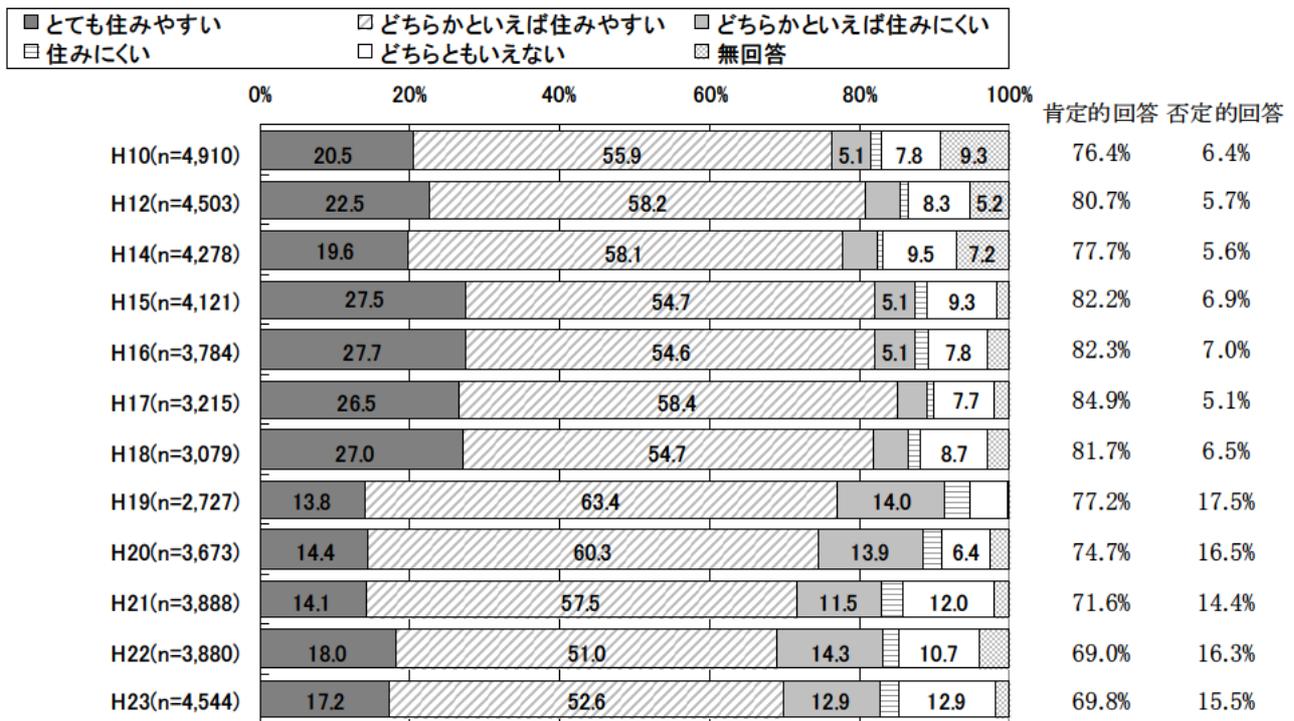
参考：一万人アンケート

平成 23 年度まで実施してきた一万人アンケートでは、「地域の住みやすさ」について質問している。

平成 23 年度は「とても住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合計した肯定的回答が 69.8%で、そのうち、「とても住みやすい」が 17.2%となっている。一方、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」を合計した否定的回答は 15.5%となっている。

※肯定的回答は、「とても住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の割合を合計したものであり、否定的回答は、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の割合を合計したものである。

◆あなたにとって、現在お住まいの地域は住みやすいですか。



一万人アンケートとみえ県民意識調査とは、選択肢が異なるため、あくまで参考値である。